

平成23年6月15日

## くうしんさい 空芯菜植え付け作業の実施について

阿木川ダム湖では、富栄養化現象であるアオコが発生し、特に平成14、15年では貯水池全体に大量に発生したアオコが問題となりました。

平成16年から岐阜県立恵那農業高校、恵那市、地域住民及び阿木川ダム管理所と協働で、アオコ対策として夏場の暑さにも強く成長の早い空芯菜を栽培し、ダム湖の栄養分を外へ持ち出すことにより水質改善を図ろうとする水質浄化実験を阿木川ダム湖で実施してきました。

また、水質浄化実験と共に、栽培した空芯菜を地域で流通させ、地域特産品として展開するために、「空芯菜の水耕栽培を利用した地域活性化に向けた取り組み」を行っています。

今年度も次のとおり空芯菜の植え付け作業を行いますので、お知らせします。

- 実施場所 : 岐阜県恵那市岩村町飯羽間字湯平<sup>ていこ</sup>平地内（阿木川ダム艇庫前広場【別紙参照】）
- 日時 : 平成23年 7月 1日（金） 13:30～16:00（予定）  
（予備日）平成23年 7月 6日（水） 13:30～16:00（予定）
- 参加団体 : 恵那農業高校、恵那市、東野振興会、阿木川ダム管理所 他
- 作業内容 : 空芯菜苗の植え付け作業（約 1,000株）
- その他 : 天候によっては、作業を予備日に延期することがあります。

植え付け後は空芯菜を載せた浮島をダム湖上に設置し栽培します。（7月～9月頃まで）

浮島はこぶし公園（浮島公園）から確認出来ます。（別紙参照）

空芯菜について質問等ありましたら下記問い合わせ先に連絡をお願いします。

- 問い合わせ先 : 水資源機構 阿木川ダム管理所 TEL0573-25-5295



# 空芯菜の水耕栽培を利用した地域活性化に向けた取り組み

## 活動の目的及び概要

阿木川ダムで発生しているアオコ等の富栄養化対策のひとつとして、空芯菜の水耕栽培を行い商品価値のある植物を栽培することで、ダム流域住民のダム水質に関する意識の向上の促進と水質保全意識の輪を広げ、大きな栄養塩の削減に結びつけていくとともに、これまで地域の方々と連携して実施してきた植付け・刈取り・販売等の取り組みをさらに発展させ、地域活性化の取り組みとしていく。

## 活動団体

・恵那市 ・岐阜県立恵那農業高校 ・地域住民 ・独立行政法人水資源機構 阿木川ダム管理所

## 活動の課題

- ・空芯菜の知名度の向上と情報発信
- ・地域での流通と商品価値の向上
- ・地域特産品への展開と実施団体の組織化



H15.09ダム湖に発生したアオコ



H20.03カンボジア活動



H22.06苗植え付け状況



H22.8収穫作業



H21.11広報活動(えな環境フェア)



H22.05河川功労者表彰式

## これまでの活動により

- ・内閣府「地方発地域経済建て直し」政策コンペ審査委員長特別賞受賞
- ・岐阜県ユネスコ協会「カンボジアでの空芯菜栽培普及派遣活動」へ参加
- ・平成22年河川功労者受賞(H.22.05.21)、第12回日本水大賞奨励賞受賞(H.22.07.01)、平成22年度「手づくり郷土賞」受賞(H.23.01.26)

など、一定の評価を得た

## 役割分担

### 恵那市

- ・財政支援
- ・活動組織化
- ・地域団体連携 等

### 恵那農高

- ・生育調査
- ・苗等生産指導
- ・商品開発 等

### 地域住民

- (東野振興会 他)
- ・収穫、販売
- ・商品開発 等

### 阿木川ダム管理所

- ・湖面提供
- ・船舶等資材貸与
- ・効果確認調査 等

栽培、情報発信、広報宣伝

## 具体的な課題

### 知名度の向上と情報発信

- ・高い栄養価のアピール
- ・空芯菜の知名度向上と取り組みへの参加
- ・レシピ等配布による情報発信

### 地域での流通と商品価値

- ・安定供給可能な栽培
- ・栽培規模の拡大
- ・商品価値の向上
- ・活動の紹介等情報発信

### 特産物化と実施団体

- ・メニューの開発
- ・加工品の開発
- ・関連団体との協議
- ・担い手の育成

## 地域の活性化

- ・特産品化と雇用創出
- ・地域連携のきっかけ
- ・ダム湖水質の改善